

市議団ニュース

参院選

比例で5 1 5 万



景気回復・憲法・原発などで対案示して共感得る

安倍政権が憲法改正や消費税増税、原発推進など各分野で「暴走」し始めています。参議院選挙では、これと真っ向から対決し、対案を示した日本共産党に有権者が共感と期待を寄せる結果となりました。これから改憲や増税を進めようとする自公政権に「悪政ストッパ」の声を大きく上げていく必要があります。

「ねじれ解消」が争点？
自民・公明は選挙中、ねじれ解消が争点だとしました。衆議院で過半数となった両党が参議院では思うような結果がなかったため、国民にアピールを狙ったものです。しかし「ねじれ」も民意の結果です。そして、参議院は「良識の府」として衆議院をチェックするところ。むしろ問題は、増税や憲法改正、原発など重要課題で国民と政権がねじれていることではないでしょうか。

共産党が8議席に躍進！

市民の願い実現に全力を尽くします

選挙区選挙

候補者名	埼玉県	久喜市	得票率
伊藤 岳	353,594	7,434	11.24%
古川俊治	1,000,725	24,281	36.72%
矢倉かつお	599,755	12,635	19.11%
こうだ邦子	485,559	10,976	16.60%
川上やすまさ	65,749	1,643	2.48%
山根りゅうじ	389,625	8,192	12.39%
谷井みほ	22,345	565	0.85%
みやなが照彦	21,358	396	0.60%
	2,938,710	66,122	100.00%

比例代表選挙

政党名	埼玉県	久喜市	得票率
日本共産党	334,341	7,207	10.84%
自由民主党	964,514	22,772	34.26%
公明党	457,084	10,076	15.16%
民主党	350,369	7,564	11.38%
みんなの党	367,349	8,362	12.58%
日本維新の会	281,844	5,966	8.98%
社会民主党	62,625	1,627	2.45%
生活の党	61,135	1,457	2.19%
以下省略	2,947,870	66,160	

市役所、耐震化へ 建設部は第2庁舎(旧幸手保健所)に 教育委員会は菖蒲総合支所(3階)に移動

3、本庁舎では現在の1階から工事を始めるため、福祉課、国民健康保険課、市民税課、収納課は2階に移動となります。通常業務を行いつつ、工事も同時進行となります。また、「日曜開庁」も4階でこれまで通り続けます。



早期の耐震化が望まれる市役所

2、教育部は菖蒲総合支所へ
本庁舎の工事関連で教育部も移動となります。菖蒲の総合支所の活用も含め、支所の3階スペースに移り、12月3日から事務事業開始となります。

久喜市役所庁舎が耐震化していなかったため、議会でも予算化を承認し、いよいよ本格的な工事が始まります。関連して各部各課に大きな移動が発生します。

(第1期工事は12月から開始)

1、「建設部」各課は第2庁舎へ移動になります。第2庁舎は旧幸手保健所の跡地で、市役所から西の方面で「すずのき病院」の近くにありま

移動する各課(57名)

建設管理課、都市整備課、
道路河川課、都市計画化
開発建築課、営繕課、



「第2庁舎」
旧幸手保健所跡

市では、これらの「期間」を約3年間とみています。



式典では、PTA 会長さんの謝辞の中で、「工事期間中はセンターから配送という約束、竣工式を迎えても配膳室だけで調理室ができていない。自校調理方式を望む声が圧倒的多数であり自校調理での給食ができるようにしてほしい」との話がありました。市長はしっかり受け止め自校方式を継続すべきです。「合併し統一した給食運営をすすめる」という理由を優先させ、自校方式をなくすことのないようにすべきです。

自校方式の給食を望む声は、栗橋地区のすべての小学校から出されています。工事終了後の学校給食は「暫定的な措置」が継続し、鷺宮の給食センターから配送されます。

栗橋南小学校建て替え工事終わる 「自校給食」は続行が市民のねがい

栗橋南小学校 北校舎 完成

配膳室のみの新校舎 調理室の

設置を求める声が

7月17日 栗橋南小学校校体
育館において、久喜市栗橋南
小学校北校舎竣工記念式典が
行われました。

久喜市栗橋南小学校は昭和
33年栗橋町立豊田小学校から
改称、旧校舎は昭和43年に作
られ、耐震診断の結果建て替
えが必要となり、平成21年旧
栗橋町の時から計画が進めら
れて来ました。

本校は、開校以来140年
目を迎え平成25年度は、87名
の1年生を迎え、全校児童6
43名、21学級（特別支援学
級2学級を含む）の構成です。



竣工記念式典のようす

新校舎は、他の校舎に合わ
せて作られ、校舎内は木材が
取り入れられ温かみのある作
りとなっています。耐震化の
点では、深さ40mに6本の
杭を打ち込み、地下5m付近
は鉄板で杭の周りを補強する
などしてあり強化されていま
す。音楽室も第二まであり、
学ぶ環境が整っています。
事業費は仮設校舎賃貸費用含
め約6億6千万です。

学期制検討結果出る！ 3学期制に統一へ

久喜市の学期制は合併前の旧市町
の方式で、久喜地区の小中学校は2学
期制、その他の地区の小中学校は3学
期制となっていました。

これまで、学期制のあり方について
は、「久喜市学期制検討委員会」にお
いて8回に及ぶ会議や教職員・保護者
へのアンケート、ワークショップ等
を行い、協議・検討がされてきました。

7月2日に行われた全員協議会に
おいて、来年4月から「3学期制」で
統一されることが報告されました。

学期制検討委員会が出された意見
書には、「確かな学力を育むためには、
学習状況評価の区切りを短くし、長期
休業ごとに児童生徒に評価を伝え、目
的と意欲を高めることがより有効で
あることを重視した。」とされていま
す。さらに、授業時間の確保や教育活
動の充実に課題と期待があるとして
います。

『デマンド交通』

開始日が確定しました

運行開始日は10月22日(火)午前7時から
予約受付日は10月15日(火)午前7時から
栗橋・鷺宮地区、菖蒲地区を中心として新
しく運行開始となるデマンドバスの開始日
が確定しました。

詳細は「広報くき」9月1日号に掲載されます。
運行事業者 菖蒲地区は菖蒲タクシー
栗橋・鷺宮地区は野本タクシー

新会派が届けられました

7月1日付で 新会派「市民の政治をす
すすめる会」(略称 市民の政治)が議長宛
に届けられました。いままで「政策会議」
7人に所属していた猪股和雄議員が、同会
派での政治的・政策的見解の違いが大き
いとの理由で退会し、1人無会派だった田
村栄子議員と一緒に新会派を立ち上げた
ものです。

これにより、久喜市議会には5会派とな
りました。代表者会議と議会運営委員会
には同会派代表の猪股議員が参加しま
す。

学校が楽しい



2学期制、3学期制にはそれぞれ一
長一短があり、断定は難しいところ
ですが、保護者の意見では、3学期制を
望む声が多く、久喜地域では戻してほ
しい、その他の地域では変えないでほ
しいと出されていました。
日本共産党は、旧久喜市で2学期制
が実施された中では、
①夏休み前に評価がされないこと。
②「秋休み」が馴染みにくいこと。
③授業が暑い8月末に始まることで
の心配があること。の問題点を指摘し
ていました。ようやく、懸案であった
事業が統一されることになります。